

第5回鹿児島地本ボランティア開催



11月17日、始良市内のセルブあいらにて第5回鹿児島地本ボランティア活動が開催されました。天候にも恵まれ、暖かい気候の中、芋掘りを行いました。前日の雨の影響で少し土が硬くなっていましたが、男性組合員が中心となって土を柔らかくしながら作業を行いました。芋はとてもデリケートで、少しでも力を加えると折れてしまったり、削れてしまったりと大変でしたが、慎重に作業を続けていくと、綺麗に芋が掘れました。大きな芋を掘ったり、またその逆であったりと色々な形の芋を掘り起こす度に歓喜の声が上がりました。皆様の協力のおかげで、芋掘りは1時間程度



で終わり、蔓を処理した後、数日間、天日干しをするとの事です。干した芋に「太陽の光をたくさん浴びて美味しい芋になりますように」と祈りを捧げてボランティア活動は幕を閉じました。ボランティア活動終了後は、汗を流しに温泉へ。そして、セルブあいらにて懇親会を開催しました。参加者の声を聞いてみると、「とても楽しかった」「貴重な体験をした」など好感が持てる声が多数上がった。参加いたいただきました皆様、今回参加出来なかった皆様、今回のボランティア活動へのご参加お待ちしております。

第一次総対話
集会終了
(9月27日～
10月23日)

遅くなりましたが、2018年9月27日～10月23日まで開催されました、第一次総対話集会にご参加頂きました皆様有難うございました。今回頂きましたご意見・ご要望につきましては、鹿児島地方本部が責任を持って、一つでも多く解決へと導けるよう頑張っております。

さて、第一次総対話集会が終了し1カ月が経過しました。全体の参加率を確認してみると、昨年より参加者は増えているものの3割程度の参加率でした。お忙しいと存じますが、組合員の生の声を上げられる一つの場です。たくさんの声を頂戴したいと思いますので、次回のご参加をお待ちしています。